

「AEDを使った救命講習」の報告

2009-06-25

事務局

森川 輝良

『姫路市身体障害者福祉協会』の夢前総合会の定期総会が下記の日程で開催された。会長の高原洋一氏から総会の研修として「AEDを使った救命講習」の支援開催依頼が、日本防災士会兵庫県支部の「中・西播磨ブロック」にありブロック長の寺岡芳孝をはじめ「応急手当普及員」の資格を有する藤本雄策・染川直寛・森川輝良と、姫路救急グループから3名の協力を得た。

また、兵庫県支部の前田昌男支部長もオブザーバーとして参加した。

記

- ・日時 6月21日(日) 11:00~12:30
- ・場所 夢前福祉センター(ぱるむ)
姫路市夢前町前之庄 2160(旧夢前町役場北隣)
- ・内容 要援護者としての「AEDを使った救命講座」
 - ① 命を救う「救命のリレー」について
 - ② 心肺蘇生法の説明と実技指導
 - ③ AED(自動体外式除細動器)の説明と実技指導



☆寺岡ブロック長が「救命のリレー」救命のための連携プレーについての説明。

- ① 落ち着いて、119番通報
- ② 早い応急手当
- ③ 早期のAED
- ④ 早い救急医療

*救急車がくるまでに、居合わせた人ができる方法を解説した。

☆各班にわかれて実技講習です。はじめはコワゴワだった参加者も、後半はすっかり落ち着いてAEDの取り扱いでは、周囲の安全確認と「みんな、離れて!」と、大きな声が出ていた。

